

(仮称)豊岡町複合施設再編整備プロジェクト ニュース第6号

1 実施方針等を公表しました

横浜市では、令和6年11月に策定した事業計画に基づき、老朽化した豊岡小学校（鶴見区）の建替えの機会を捉え、周辺の公共施設である鶴見図書館、鶴見保育園、つるみ区民活動センター、鶴見区地域子育て支援拠点等と複合化して再編整備する事業をPFI事業により実施する予定です。

令和7年9月に予定している、設計・建設・維持管理・運営等を実施する民間事業者の選定に係る入札公告に先立ち、PFI事業の概要を定めた実施方針や事業の詳細を定めた要求水準書（案）等を作成し、公表しました。

実施方針等
公表ページ



実施方針等公表ページURL:

https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/gakko/toyooka_pfi.html

PFI事業について



PFI事業とは

民間の資金調達で、公共施設等の設計・建設・維持管理・運営を一括で行う公共事業の手法。市が発注者となり、公共事業として整備・運営します。



実施方針とは

PFI事業の基本的な考え方や内容に示したもので、民間事業者が当該PFI事業に参加するかどうかの、最初の判断材料とするために公表します。



要求水準書とは

PFI事業において市が民間事業者に要求する、最低限満たさなければならないサービス水準を示したものです。



2 これまでいただいたご意見について

意見交換会や市民意見募集等でいただいた地域のみなさまからのご意見を、要求水準書（案）に反映させました。

豊岡通りに面している部分は、商店街や街の賑わいを作ってほしい。
こどもや高齢者も入れる、人の交流拠点となる、入りやすいオープンな空間が欲しい



図書館には、鶴見区の歴史やアーカイブをたどれるコーナーを作ってほしい。

賑わいが広がるよう豊岡通りに面したデザインへの配慮や、気軽に入ってみたくなるような開放的なエントランス空間とすることを条件としました。

要求水準書 P23~

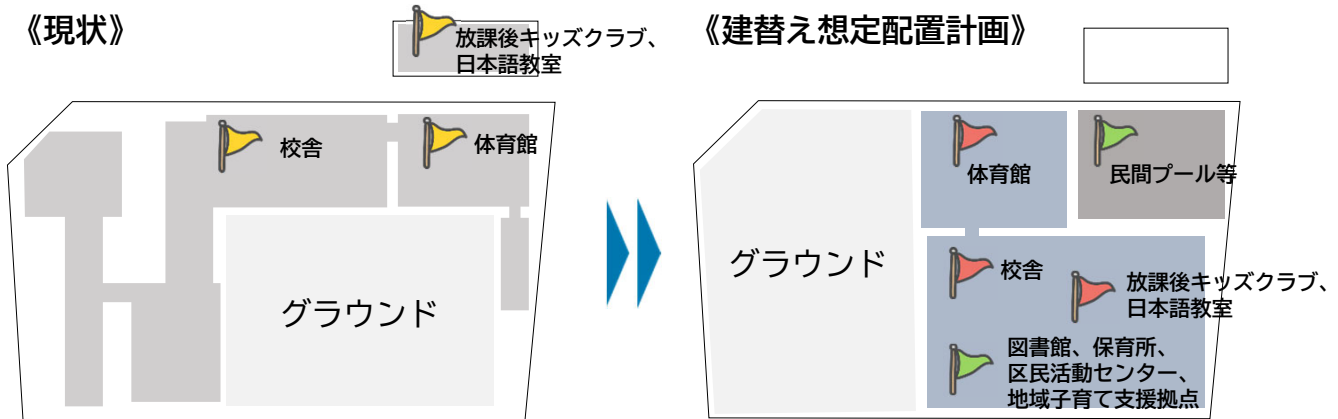
地域資料コーナーは、本だけでなく、デジタル展示や実物展示など、地域の文化、歴史やまちの魅力に触れられるコーナーとすることを条件としました。

要求水準書 P40

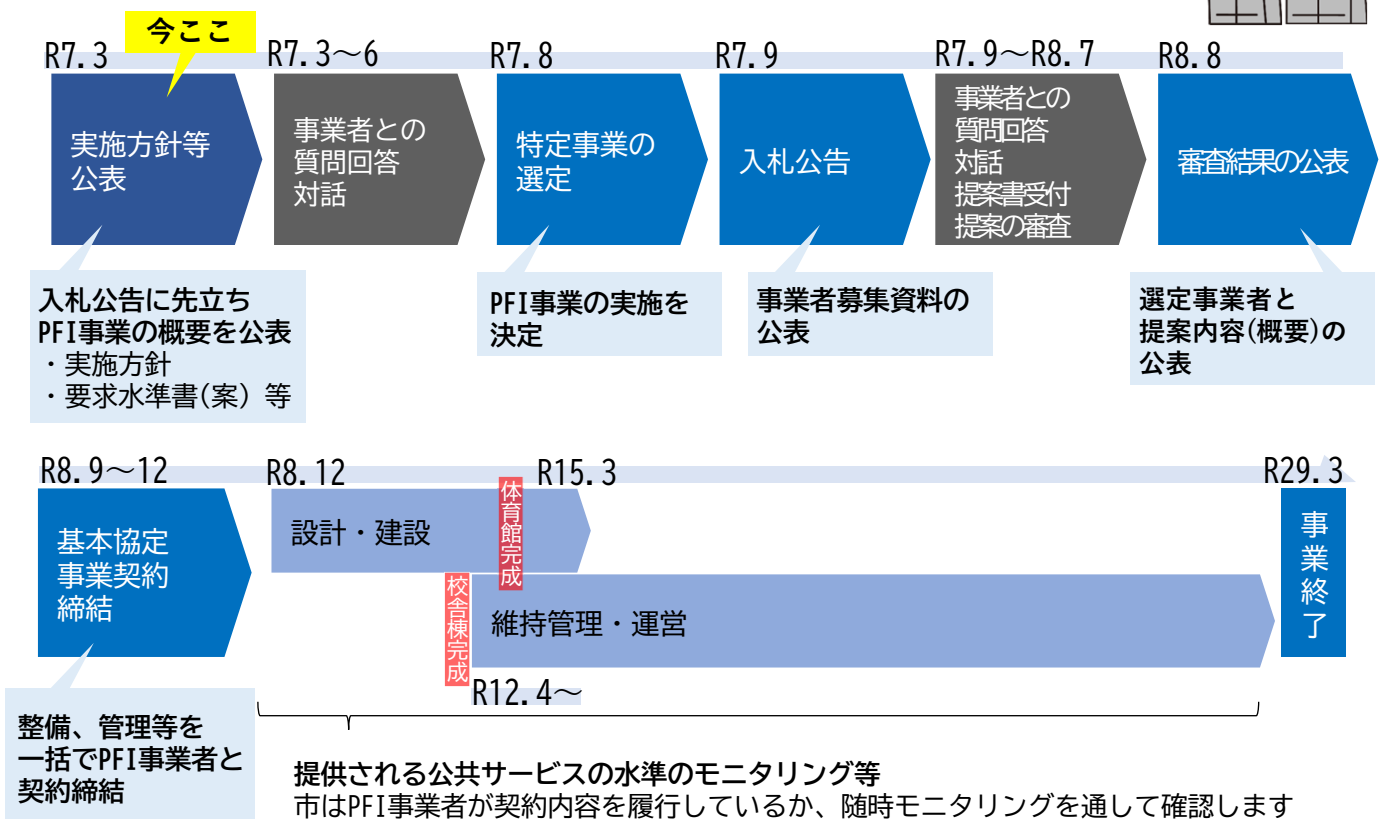


3 施設の想定配置計画

複合施設の配置計画は、現豊岡小学校体育館の防災拠点機能を維持しつつ、学校運営を継続しながら施設整備を進められることに加え、早期に新校舎を完成させることができる以下の案を想定しています。



4 事業スケジュール（予定）



この「(仮称)豊岡町複合施設検討プロジェクト ニュース」は、複合施設の検討にあたって、横浜市の考えを広く地域にお住まいのみなさまにお知らせするために作成し、お配りしています。

発行元：横浜市財政局ファシリティマネジメント推進課

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

電話：045-671-3803 FAX：045-662-5369 電子メール：kv-toyooka@city.yokohama.lg.jp

ホームページ：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/fmsuishin/facility-management/toyooka/>

※令和7年4月から(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業の担当は教育委員会事務局教育施設課になります。